

【回答者：町長】

【提案等の内容】

主題：さゆり公園の芝生のグラウンドの使用について

内容：スポ少などでよくさゆり公園を利用させていただいているのですが、土のサッカーグラウンドが使用出来ない時に緊急的に芝生のグラウンドを使いたいのですが、町からの利用 OK が出てきません。担当課へ何故芝生のグラウンドをサッカーで使ってダメなのかという明確な回答すらいただけてないので、納得がいきません。野球場の芝生は金属のスパイクで使っていたりして問題ないようですし、ソフトで芝生も使用しているのに何故ダメなのですか？26日にはその芝生に車を入れるイベントを行うようですが、もし、サッカーをして芝生を痛めると思われるならば、車を芝生に入れる事なんかは論外だと思います。

子どもたちに転んでも痛くない芝生でおもいっきりスポーツをやらせてあげる環境を作ってあげるのが、大人の役割だと思うのですが、いかがですか？

(30歳代 男性)

【回 答】

さゆり公園多目的広場（芝生グラウンド）は、以前サッカーでも使用していましたが、継続的にスパイクを使用すると芝生への影響が大きいため利用を制限しています。体育行事やイベントでの使用については、単発的であることから使用を認めて参りました。

今後は、町内の子どもたちに限り、ふれあい広場（現サッカー場）が使用できないとき、芝生グラウンドのサッカーでの使用を認めたいと思います。サッカーでの継続的な利用や大会は、従来どおりご遠慮いただきたいと思いますので、ご理解をお願いいたします。

(平成25年7月10日公表)

[提案等の内容]

主題：農業大学等設立について

内容：西会津町の振興策として農業大学の建設または農業に特化した学科を設けた大学の設立という案が出ました。西会津町としては、福島県に農業振興案としてそのようなことを提案なされたことがあるのかお聞きしたいです。

(20歳代 女性)

[回 答]

町として農業大学の設置や農業に特化した学科の設置について、国や県などに具体的に要望したことはございませんが、本町の基幹産業である農業を将来とも維持発展させていくためには、非常に有効であると考えられます。しかしながら、現実的にはそのような大学設置の動きはありません。大学等からそのような構想の提案があれば、町としても十分検討する価値のあるものだと思います。

(平成25年7月10日公表)

[提案等の内容]

主題：市町村対抗野球大会

内容：町は市町村対抗野球大会に参加していますが、過去に1度しか初戦突破したことがないと思います。相手がいることなんで、なかなか初戦突破は難しいのかもしれませんが、準備不足ではないでしょうか？昨年も様々な方とこの件についてお話しをした事がありますが、町・野球協会が動き出すのがあまりにも遅いと思います。今年の大会も9月にあると決まっているのにもまだ、監督・コーチが誰なのか？選手の選考はいつやるのか？いつから練習をやるのか？といったように大会に向けて動いている様子がありません。同じように市町村対抗駅伝はかなり早い時期から練習を開始して大会に向けて取り組んでいるのに、何故野球の方はやれないのですか？事務局は色々と忙しいでしょうが、出来ないのなら人数を増やすとか、出来るような体制にして早めに動き出して欲しいです。大会に向けて練習したい選手もいると思いますので、選手への環境を提供してあげて下さい。色んな事を刷新して欲しいです。

(30歳代 男性)

[回 答]

福島県市町村対抗野球大会について、早い時期からの取組みや練習をすべきとの熱意あるご提言をいただき、ありがとうございます。

市町村対抗野球大会は、町体育協会・野球協会・町の3者で実行委員会を組織し、例年9月中旬の第1回戦に向け、合同練習や練習試合に取り組んでいます。

ご提言ありましたように、早い時期から取組み、合同練習することはチーム力を高め、勝利への近道であると考えられます。選手の皆さんは社会人で仕事を持ちながら市町村野球と所属チームでの活動などに取り組んでおり、日程調整や長期間の活動は大変厳しいとの声もありますが、今年度は例年より早めに大会への準備を進めていくことにしております。本町チームが、一回戦突破はもとより、さらに好成績をあげ、町旗が掲げられるよう皆さんのご活躍を期待しています。

(平成25年7月10日公表)

[提案等の内容]

(ひだまり子どもクラブ児童の送迎について)

今、うちの子は小学生で、放課後、西会津小学校から徒歩で「ひだまり子どもクラブ（芝草保育所）」へ行っています。夏場は安心なのですが、子ども達のためにバスを出していただければと思います。よろしくお願いいたします。

(30歳代 男性)

[回 答]

小学校のスクールバス利用は、概ね2 km以上が対象となっています。芝草地区の小学生は歩いて通っているとのことであり、不公平が生じないように配慮する必要があります。放課後児童クラブ利用児童の1、2年生については、毎日学校まで指導員が迎えに行き、芝草保育所まで引率し、少しでも危険を避けるよう努めていますのでご理解下さい。

なお、安全性に不安がある場合は、お気軽に健康福祉課にご相談下さい。

(平成25年7月10日公表)